

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



未舗装道路の整備を

問 市内の未舗装道路がどうして未舗装のままなのか。舗装される要件があるのか。未舗装道路を今後どうしていくのか。

答 舗装要件は4m以上の幅員、側溝が設置できるかであり、要件を満たさない道路で、事業実施の実現性が高い箇所については、地元区と協議をして、事業実施に向けてさらに努力をしていく。

問 干潟学区八軒町地区の道路は未舗装のままであり、長年にわたっての地区の懸案事項である。干潟小学校児童の主要な通学路になっており、早急な対応が必要であるが、これまでの計画と進捗状況、今後舗装の見通しはあるのか。

答 測量と境界査定に着手し、幅員確保や排水路整備の検討をしている。一度に全線を整備することは困難であるが、区間を区切り、事業実施の実現性が高い箇所から舗装を始めていく。

ごみ不法投棄の対応は

問 市内では不法投棄されたごみが多く見られる。コメリパワー旭店の南側にある道路沿いに用水路があり、大量のごみが不法投棄されているが、これらのごみに対してどう対応していくのか。

答 現状のまま放置しておくことはできないので、大利根土地改良区や地元区、地権者等と協議し、警告看板の設置やごみの撤去などの対応を考える。

農業活性化の取り組みを

問 SDGsを視野に入れた「有機農業産地づくり推進事業」が県で始まる。本事業は農業の幅を広げ、後継者を増やし、耕作放棄地の解消の一助になる可能性を秘めているが、本市でも取り組む可能性はあるのか。

答 全国トップクラスの産地を誇る旭市として、SDGsにつながる環境負荷を低減する有機農業の推進を視野に、情報の収集や先進事例の研究をしていく。



常世田 正樹 議員



その他の質問事項
○側溝清掃について